

仕 様 書

全身麻酔装置

1. 器機構成

- 1) 麻酔器本体
- 2) 麻酔器用ベンチレーター
- 3) 揮発性吸入麻酔薬用カセット

2. 性能・特質等の機能

1) 麻酔器本体

- 1)-1 低流量麻酔に対応した全身麻酔装置です。
- 1)-2 酸素、笑気、空気の各流量計はグラフィック表示です。
- 1)-3 気道内圧計はアナログと同じ形でデジタル表示が可能。
- 1)-4 自動セルフチェック機能および自己診断機能を備えています。
- 1)-5 ドレンドデータは、設定値および実測値が表示可能です。
- 1)-6 安全機能として以下の機能を備えています。
 - a) 酸素フラッシュは 35L/分以上流す事が可能。
 - b) 低酸素濃度防止機能は電子制御です。
- 1)-7 ワンアクションでブレーキ・解除可能なセンタースレーキを備えています。
- 1)-8 タッチパネルの操作で、パラメータの選択、設定、確定が可能です。
- 1)-9 操作画面は 15 インチタッチパネルを備えています。
- 1)-10 酸素濃度の設定は 21%が可能です。
- 1)-11 揮発性麻酔薬及びフレッシュガス使用量の設定値、実測値データが出力可能です。
- 1)-12 低流量麻酔に対応する為に、麻酔ガスモニタで測定に供したサンプリングしたガスを回路内に戻す事が可能です。
- 1)-13 P-V, F-V, P-F カーブ(曲線)の 3 パターンの波形モニタリングが可能です。
- 1)-14 意図する酸素濃度を設定する場合、自動的に酸素、空気または酸素、笑気の各流量の混合比が自動調整されます。
- 1)-15 肺泡リクルートメント用換気プログラム機能を備えています。
- 1)-17 肺泡リクルートメント用換気プログラム稼働時、コンプライアンスの変化がリアルタイムでモニタリング可能です。
- 1)-18 目標となる終末呼気の酸素濃度および麻酔剤濃度を設定することで、設定されたそれぞれ値に近づけるよう自動調整可能な機能を搭載する事が可能です。

2) 麻酔用ベンチレーター

- 2)-1 回路リークが目視にて検出できるよう上昇式ペローズを備えています。
- 2)-2 呼吸モードは、SIMV-PC および PSV Pro を備えています。
- 2)-3 SIMV PCV-VG と同等の換気モードを備えています。

- 2)-4 手動または器械換気への切り替えは 1 動作で可能です。
- 2)-5 PSV モードでは無呼吸時においてはバックアップの換気機能を備えています。
また、バックアップ終了をトリガーし、自動で PSV モードに戻る機能を備えています。
- 2)-6 一回換気量の設定範囲は 20ml～1500ml の範囲で設定可能。
- 2)-7 SIMV 時の換気回数の設定範囲は 2 回/分から 60 回/分の範囲で設定可能。
- 2)-8 吸気圧の設定範囲は 5～60cmH₂O の範囲で設定可能。
- 2)-9 PEEP の設定範囲は OFF,4～30cmH₂O の範囲で設定可能。
- 2)-10 最大吸気ガスフローは 120L/min 以上。
- 2)-11 患者回路の圧縮量に対する補正機能を有しています。
- 2)-12 呼気終了ポイントの設定範囲は 5%から 75%の範囲内で設定可能です。
- 2)-13 停電時のバックアップ用電源は 30 分以上動作可能です。
- 2)-14 人工心肺中に肺胞の虚脱を防ぐため、アラームを解除した状態でごく少量の一回換気量で継続的に換気可能な VCV 人工心肺モードを備えている事。

3) 揮発性麻酔薬用気化器

- 3)-1 気化器は、自動麻酔記録装置に対応するため電子制御可能。
- 3)-2 吸入麻酔薬の設定及び濃度表示はデジタル表示です。
- 3)-3 薬液残量が LED で表示され、薬液レベルチェックアラーム機能を有しています。
- 3)-4 気化器はカセットタイプです。
- 3)-5 デスフルラン用気化器は、AC 電源を必要としません。